

**東友枝曾根遺跡出土土偶②**

前回は引き続き東友枝曾根遺跡出土の土偶について紹介したいと思います。今回は頭部ばかりでしたが、今回は胴部です。

少し詳しく説明します。①は頭部及び脚部そして両腕が欠損しています。肩から両腕は無く、脇の下から腰にかけて湾曲状にえぐれ、腰は左右に大きく張りますが左側がやや下がっています。胸の乳房は両方共に大きく盛り上がり上がり右側から左側にかけて湾曲状にえぐれ、腰の端は左右に大きく張っています。胸の乳房は両方共に大きく盛り上がり右側から左側にかけて湾曲状にえぐれ、腰の端は左右に大きく張っています。胸の乳房は両方共に大きく盛り上がり右側から左側にかけて湾曲状にえぐれ、腰の端は左右に大きく張っています。

東友枝曾根遺跡出土土偶②

上毛岡土記

Vol. 227

が、妊娠状態を強く表現しています。③は胸部・腹部そして右脚部が残っています。胸部がかるうじて残っており、両乳房の下部がかすかに確認できる状態です。両脇の下から腰にかけての曲線は、左側の弓状にくらべて右側は緩く張り出す状態です。つまり腰を左側に曲げている様な姿勢に見えます。腹部は左側が一部欠損しており、腹部全体が膨らんだ妊娠状態です。その頂部には径六ミリ、深さ六ミリの穴があけられています。臍を意識したのかどうかは分かりません。④は胸部・腹部そして左脚部が残ります。両乳房の先端一部が欠損しており、盛り上がりは比較的大きいです。脇の下から腰は緩やかな曲線で表現しています。

腹部は妊娠状態で平面は丸く高くなっています。その頂点には臍でしょうか径二ミリ、深さ三ミリの穴があけられています。これらの胴体に先月号で紹介した頭部がのっけていたものと思われまます。

教務課文化財保護係  
矢野 和昭

こうげまち ふるさと納税

返礼品紹介

■喜雨のレモン果汁

上毛町産のレモンを使用したレモン果汁です。レモンを搾ってすぐに瞬間冷凍したため、レモン本来の香りや風味が損なわれません。道の駅しんよしとみで販売中！



返礼品協力事業者募集

上毛町にふるさと納税をしていただいた方に対し、地域内で生産・製造された品を返礼品としてお贈りしています。

町では返礼品を提供していただける協力事業者を随時募集しています。町内にお住まいの方、店舗や事業所がある方であれば、個人・法人を問いません。ご興味がある方は、お気軽にお問い合わせください。

●問い合わせ先  
税務課 ふるさと納税係  
TEL 72-3879(内線133)

食育推進事業

お豆腐作り体験

11月から1月にかけて、町内小学校の3年生児童が、食育推進事業の一環としてお豆腐作り体験を行いました。

上毛町食生活改善推進協議会の方々の指導を受けながら、実際に作ることで、大豆からお豆腐になる過程を学びました。さらに、豆乳にする過程で出来たおからで、おからドーナツを作りました。出来上がったお豆腐とドーナツを“おいしい”と言いながら、ほおぼる児童の姿が見られました。

食後は、「豆腐は苦手だったけど、この豆腐はおいしく食べることができた」「家でも作ってみたい」という感想がありました。



▲唐原小学校



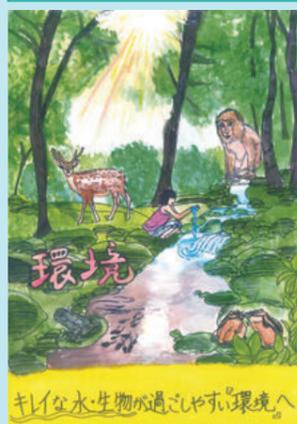
▲西吉富小学校



▲南吉富小学校

※食育推進事業では、身近な食物について収穫や調理の体験を通じて、地域の産物や歴史などの食文化への理解を深めていく取り組みを行っています。

環境ポスター入選作品



上毛中3年 木村 綴夏

環境標語入選作品

いつまでも きれいな日本 守りたい

南吉富小4年 川端 倫太郎

やめようよ 一つのゴミで 町よごす

西吉富小5年 橋本 陽向

図書館だより

げんきの杜図書館 TEL 72-1633  
https://www.koge-lib.jp

■開館日/火～土曜日 10:00～18:00、日曜・祝日 9:00～17:00  
■休館日/毎週月曜日、年末年始、特別蔵書点検



楽園の楽園

謎の人工知能「天軸」の暴走で、世界は混乱に陥った。五十九彦、三瑚嬢、蝶八腕の3人は、人工知能の開発者が描いたという巨大な樹の絵画「楽園」を手掛かりに、暴走する「天軸」の所在を探る。

いさか こうたろう  
伊坂 幸太郎【著】 中央公論新社(入荷済)

おすすめ本

大河ドラマべらぼう 蕨重栄華乃夢 前編 もりした よしこ 森下 佳子【作】 NHK出版

季節を味わう初めてのびん詰め きりり quillilly【著】 山と溪谷社

謎は花に埋もれて うさみ 宇佐見 まこと【著】 光文社

雫峠 すなはら こうたろう 砂原 浩太郎【著】 講談社

ともだちになりたいトマト いわがみ あい 岩上 愛【作・絵】 岩崎書店

※感染症対策として、書籍の消毒を行っていますので安心してご利用ください。

※すべて入荷済



そつえんするってことは

赤ちゃんだったきみはどんどん大きくなって、いろいろことができるようになった。そして、5歳になったきみは、もうすぐ卒園。通っていた園から、小学校というところへ行くようになる…。卒園する子どもを祝う絵本。

なかかわ 中川 ひろたか【作】  
あおき ひろえ【絵】 アリス館(入荷済)